

日本生命倫理学会会報 No.6 4

●目次

第31回年次大会のお知らせ……………1	公募セッション・一般演題募集のお知らせ……………2
若手論文奨励賞・若手優秀口演賞・若手優秀ポスター賞授賞者発表……………3	
新年度会費納入のお願い……………4	事務局からのお知らせ……………4

日本生命倫理学会事務局
〒112-0012
東京都文京区大塚5-7-11-612
Tel. & Fax. 03-6231-0576
E-mail jab@nifty.com
URL <http://ja-bioethics.jp/>

◇ 第31回年次大会のお知らせ ◇

第31回日本生命倫理学会年次大会（大会長 浅井 篤）は、2019年12月7日（土）・8日（日）の両日、「医療の変貌と常識の再検討」を大会テーマとして、東北大学川内南キャンパス（宮城県仙台市青葉区川内）にて開催されます。

■会期 平成31年12月7日（土）～12月8日（日）

■会場 東北大学川内南キャンパス文科系総合講義棟・中講義棟
〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

*会場への経路は下記サイトを参照下さい。

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/access/>

■大会テーマ 「医療の変貌と常識の再検討」

■実行委員会

浅井 篤（大会長、東北大学）

直江清隆（副大会長、東北大学）

大北全俊（実行委員長、東北大学）

圓増 文（大会事務局長、東北大学） 川村亜紗美（大会副事務局長、東北大学）

原 塑（東北大学） 高野忠夫（東北大学病院） 金澤麻衣子（東北大学病院）

板井孝孝郎（宮崎大学） 大西基喜（青森県立保健大学） 門岡康弘（熊本大学）

田代志門（国立がん研究センター） 服部健司（群馬大学） 尾藤誠司（東京医療センター）

三浦靖彦（東京慈恵会医科大学）

松原洋子（学会企画委員長、立命館大学） 伊吹友秀（学会事務局長、東京理科大学）

■事務局 東北大学大学院医学系研究科 医療倫理学分野

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1 医学部5号館10階

Tel 022-717-8197(直通) Fax 022-717-8198 大会ホームページ：3月下旬以降開設予定。

日本生命倫理学会第31回年次大会 テーマの趣旨ならびに 公募セッション・一般演題募集のお知らせ

大会長 浅井 篤（東北大学）

<大会テーマの趣旨>

医療も社会も人間関係も驚くべきスピードで変貌を続けています。人生100年時代に突入し、医学研究と高度医療技術の発展のおかげで人々は完全性を追求し、「医療万能」・「不死」幻想が大きくなっている気配があります。医療および生命医学はますます商業化し、関係者の不正行為が収まる気配はありません。健康増進が叫ばれ健康長寿が是とされる中で、医療費は高騰し医療資源の一部は濫用されているのではないのでしょうか。社会は多民族・多文化化し、医療への人工知能と情報通信技術の導入と相まって、患者医療者関係は劇的に変化するでしょう。倫理コンサルテーションでは従来の倫理だけでは対応困難なケースが増加しています。このような時代にあって、我々が人生と生死と医療に対して持っている思想、信念、世界観、価値観、態度、慣習、社会通念、社会的行動様式、役割意識、人間関係、意思疎通様式は今後いかなる変化を遂げ、医療に対する常識や生命医療倫理の原則およびその優先順位はどのような影響を受けるのでしょうか。自己決定のあり方や最善の利益に関する考え方も変化させざるを得ないかもしれません。今回の大会が急激に変貌を遂げる医療における諸問題を検討し、現在の常識を再検討しつつ新たな規範を追求する場になればと考えております。ご参加をお待ちしています。

◆大会テーマ：医療の変貌と常識の再検討

◆特別講演：予定なし

◆企画シンポジウム

- 1) 大会企画シンポジウムⅠ「我々は健康でなければならないのか（仮題）」
- 2) 大会企画シンポジウムⅡ「自己決定を問い直す（仮題）」
- 3) 国際シンポジウム
- 4) 学会企画シンポジウム

◆公募セッション(シンポジウムならびにワークショップ)

いずれも4～5件を採択する予定です。

◆一般演題(口演ならびにポスター)

査読により採否を決定します。査読状況によっては口演の希望であってもポスター発表とさせていただきますことがあります。

- | | |
|--------------------|------------------|
| A. 生命倫理の基本概念 | H. 終末期医療 |
| B. 臨床研究、産学連携、倫理委員会 | I. 宗教、思想、文化 |
| C. 先端医療技術、医療化 | J. 環境・自然保護、大規模災害 |
| D. 医療経済、資源配分、公共政策 | K. 医療安全、医薬品評価 |
| E. 臨床倫理、看護倫理 | L. 生命倫理教育 |
| F. 生殖医療、産育、家族 | M. その他 |
| G. 高齢期医療、介護、福祉 | |

【応募期間：2019年4月15日～6月9日】

※詳細は大会ホームページ（3月下旬以降開設予定）の募集要項をご参照ください。

◇ 若手論文奨励賞/優秀口演賞/優秀ポスター賞発表 ◇

■若手論文奨励賞

(Japan Association for Bioethics Young Researcher Award,略称 JAB Young Researcher Award)

2018年度(審査対象:「生命倫理」通巻29号掲載論文)の授賞者は、以下の方に決定し、第30回年次大会総会にて授賞式が行われました。

○福家 佑亮 氏

「包括同意の諸要件とその倫理的背景—同意取得のあり方に関する一考察—」

■若手優秀口演賞/ポスター賞について(新規)

対象者は、(1)原則として、筆頭発表者が40歳未満の方(2018年度末時点)、(2)筆頭発表者が40歳以上で、次のいずれかに該当する方とした(①年次大会期間中に大学院修士課程・博士課程在学中の方、②年度末時点で博士号を取得して3年以内の方、③当該年度マイナス3年の4月1日以降に初めて博士研究員・助教の職を得た方、④育児・介護・病気療養等で1年以上の研究中断があり演題募集締切日までに復帰見込みの方)。演題応募時に若手賞審査の希望の有無を自己申告してもらい、要件は学会事務局にて確認した。また、研究開発委員会では、理事会の助言を受けながら事前審査基準及び審査基準(利益相反管理を含む)、理事・監事・評議員への投票権の付与、賞状と副賞などの原案を作成し、理事会の承認を受けた。

若手優秀口演賞には20演題の応募があったため、研究開発委員会において抄録に基づく事前審査を実施した。大会実行委員会のご高配により、大会2日目の午前中に若手優秀口演賞の候補者セッションを設けることが可能となり、候補演題として4演題を選出した。若手優秀ポスター賞には3演題の応募があった。大会実行委員会のご高配により、大会2日目のポスターセッションに全候補者の発表を集約することができた。

大会当日、理事・評議員は、記名にて審査基準に基づく採点を行った。若手優秀口演賞候補者セッションの採点表は、セッション終了時に回収した。若手優秀ポスター賞については、大会2日目早朝から午後のポスターセッション終了時までを投票時間とした。研究開発委員会において集計作業を迅速に実施し、受賞者を決定した後、閉会式において受賞者の氏名を発表した。受賞者への賞状と副賞の授与は、後日行われた。各賞の受賞者は、以下の通りである。

○若手優秀口演賞:濱川 菜桜 氏

「Scoping review-PCIs(Participant-centric initiatives)を用いた新しい医学研究の現状把握と分析」

○若手優秀ポスター賞:中田 はる佳 氏

「未承認医療技術への患者アクセスに関する国際状況—米国Right-to-try法を中心に—」

本賞が若手会員の励みとなり、若手会員との交流機会の契機となったのであれば幸いである。また、大過なく終了できたのは、研究開発委員の皆様による細やかで温かいご尽力のおかげである。この場を借りて心から感謝申し上げたい。

以上

◇ 新年度会費・未納会費納入のお願い ◇

4月から新年度（2019年度）となりましたので、新年度分の会費納入をお願い致します。ゆうちょ銀行専用の振込用紙を同封しておりますので、5月31日までにお振り込み下さい。振込用紙をご利用せず他の金融機関からお振込の場合は、下記口座へお願いいたします（振込手数料は振込人負担）。※なお、銀行振込の場合は、どなたからの振込か分かるよう、必ず会員名義の口座からお振込下さい。万が一、会員名義以外の口座から振り込む場合は、振込人名を会員のお名前に変更のうえ、お振込下さい。

ゆうちょ銀行 〇一九（ゼロイチキユウ）店 当座 0005755

三菱東京UFJ銀行 西池袋支店（170）普通 2011797

※上記いずれも口座名は日本生命倫理学会（ニホンセイメイリンリガツカイ）

正会員 7,000円、 学生会員・会友 3,000円

（未納会費のある方には、未納会費分も振込用紙に記載しています。）

未納分の会費もお振込下さいました正会員の方へは、当該年度発行の学会誌「生命倫理」を後日お届けいたします。

次号の通巻30号につきましては、2019年9月末発行後、本年度（2019年度）会費納入済みの正会員の皆様へお届けいたします。

※退会をご希望の方は、前年度内に事務局までお申し出いただき、退会届をご提出いただくことになっております。退会時に未納の会費がある場合は、未納分を納めていただいた上での退会となっておりますのでご承知おきください。

当学会の運営は、皆様の会費により成り立っております。ご理解・ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

◇ 事務局からのお知らせ ◇

【学会事務局についてのご案内】

受付窓口： 原則として、月・火・木・金 10:00～15:30

（夏季・冬季長期休業あり。詳細は学会ホームページをご覧ください）

電話・ファックス番号：03-6231-0576

電子メール：jab@nifty.com

【各種届出・申し込みについて】

各種変更届、学会誌購入申込、その他の申請書類につきましては学会ホームページよりダウンロードできます。ご記入いただきましたら、郵送、ファックス又は電子メール添付にて事務局までお送り下さい。ダウンロードができない方は、電話・電子メールにてお問い合わせ下さい。

但し、退会届につきましては、ダウンロード書類はございませんので、事務局迄、退会の旨、お申し出下さい。退会希望のお申し出ならびに退会届は前年度内にお済ませ下さい。